

■平成28年度日本沿岸域学会 研究討論会プログラム(平成28年7月16日(土)～17日(日) 於:高知工科大学

★平成28年7月16日(土)

時間	会場1(A110)				会場2(A109)				会場3(A108)				会場4(A107)			
09:00 ～ 10:20	セッション1 沿岸域の防災(その1) -ハザードマップ、解析- 座長: 島谷 学 (五洋建設株) 指定討論者: 池田龍彦 (放送大学)				セッション2 水産 -振興・物流- 座長: 後藤 浩 (日本大学) 指定討論者: 婁 小波 (東京海洋大学)				セッション3 沿岸域の環境(その1) -生物・生態- 座長: 岩井 克巳 (日本ミクニヤ株) 指定討論者: 藤倉 克則 (海洋研究開発機構)							
	開始時	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者
	9:00	1-1	津波ハザードマップの表記内容の統一性に関する研究 -全国の沿岸市町村における不統一の現状と課題-	渡邊 亮	2-1	漁業活性化を目指した身近な事例研究 ~学生寮における魚食の傾向~	上久保 祐志	3-1	小型貝殻ブロックによる沿岸環境保全の取り組み2 ~モニタリング結果と課題、新たな活用について~	穴口 裕司						
	9:20	1-2	船舶の係留状態を考慮した港湾津波ハザードマップに関する基礎的研究	石橋 榮稔	2-2	市町村合併後の漁業地域の振興	浪川 珠乃	3-2	微弱な電場が及ぼす造礁サンゴの成長促進効果について	山本 悟						
	9:40	1-3	流速と堅牢建物の考慮が津波ハザードマップに与える影響	宮下 寿哉	2-3	大阪産(もん)水産物の流通の実態について -阪南市における考察-	西川 史崇	3-3	海水および珊瑚由来の骨材を用いた自己充填型コンクリートの諸性状	竹中 寛						
10:00	1-4	被災地の復興はどこまで進んだか? 東日本大震災から5周年-千葉県旭市から-	平塚 四郎	2-4	愛媛県の養殖魚輸出をめぐる動向と今後の展望 -養殖マダイを中心として-	原田 幸子	3-4	東京湾におけるアサリ浮遊幼生の沖合海域における着底状況の 試算について	大塚文和							

10:30 ～ 12:10	セッション4 沿岸域の防災(その2) -災害対策- 座長: 池上正春 ((一財)みなと総合研究財団) 指定討論者: 磯部雅彦 (高知工科大学)				セッション5 沿岸域物理 -地形変化- 座長: 佐々木淳 (東京大学大学院) 指定討論者: 小原恒平 (みらい建設工業株)				セッション6 沿岸域の環境(その2) -自然再生活用エネルギー- 座長: 村井基彦 (横浜国立大学) 指定討論者: 多部田茂 (東京大学大学院)				セッション7 沿岸域の利用 -物流- 座長: 田中雄二郎 ((一財)みなと総合研究財団) 指定討論者: 片桐正彦 (大成建設株)			
	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	
	10:30	4-1	大規模津波等による作業船の漂流監視システムの開発	赤倉 康寛	5-1	急深な富山湾に面した下新川海岸の生地鼻~石田漁港間の海浜変形	大谷 靖郎	6-1	垂直軸型可変ピッチ翼水車の性能に関する研究	小口 篤大	7-1	ベトナム発着海上コンテナ貨物輸送におけるトレンド分析および 港湾管理への示唆	Tran Thi Anh Tam			
	10:50	4-2	浮体式津波対策用岸壁を用いた津波防災対策における船舶の係留方法について	増田 光弘	5-2	藤沢市辻堂海岸における飛砂及び漂砂環境	杏岐 信二	6-2	PW-OWC波力発電装置の設計法について	木原 一禎	7-2	港湾物流情報システムの国際連携に関する一考察	飯田 純也			
	11:10	4-3	MPS法による沿岸域構造物に作用する津波漂流物の衝撃力と漂流挙動特性に関する研究 その1構造物規模に対する漂流速度変化の検討とFEMA式による衝撃力評価	松岡 晃弘	5-3	Vietnam Nha Trang北部の海岸の人工化とCai River河口部の侵食	小林 昭男	6-3	二重有孔ケーソンを利用したOWC型波力発電装置の 一次変換性能に関する水槽実験	渋谷 省吾	7-3	我が国と韓国・中国北部地域との 国際フェリー・RORO 船貨物流動に関わるロジックモデルの構築	佐々木 友子			
11:30	4-4	MPS法による沿岸域構造物に作用する津波漂流物の衝撃力と漂流挙動特性に関する研究 その2 仮想弾性境界とFEMA式の適用性の評価に関する検討	村田 一城	5-4	盤洲干潟縁辺部における砂嘴の発達と侵食による粘性土層の出現	三上 康光	6-4	五島市における洋上風力発電導入の実証実験で得られた経験と課題 -地域漁業の側面から	日高 健	7-4	海洋保護区と麻薬取引のミッシングリンク -コスタリカ「犯罪抑止のツールとしての自然保護区」研究序説-	武田 淳				
11:50	4-5	「新ウォーターフロント開発」の検討口-静岡県清水港を事例として-	横内 憲久	5-5	小型無人飛行機(ドローン)を活用した崖海岸の侵食実態調査	大崎 康弘	6-5	潮流発電に対する環境影響評価の試みと課題 -配慮書および方法書-	津田 宗男	7-5	我が国の東南アジア航路における港湾選択要因の変化に関する考察	木俣 順				

13:00 ～ 14:20	セッション8 沿岸域の防災(その3) -地震・津波- 座長: 佐野清史 (東洋建設株) 指定討論者: 橋本 牧 ((一社)漁港漁場新技術研究会)				セッション9 沿岸域物理 -地形変化・水質- 座長: 大谷靖郎 ((一財)土木研究センター) 指定討論者: 青木伸一 (大阪大学大学院)				セッション10 沿岸域の環境(その3) -分析- 座長: 木原一禎 (エム・エムブリッジ株) 指定討論者: 明田定満 (水産総合研究センター)				セッション11 沿岸域の利用 -景観・歴史- 座長: 村野昭人 (東洋大学) 指定討論者: 横内憲久 (日本大学)			
	開始時間	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者
	13:00	8-1	防潮堤の断面形状による津波の越波性状に関する実験的研究	石田 貴寛	9-1	新潟海岸の新川漁港~角田浜間で進む侵食の実態	宇多 高明	10-1	西表島崎山湾における底質の化学元素と粒度分布の分析	岡辺 拓巳	11-1	視点場の違いによる海岸整備事業の評価	小泉 知義			
	13:20	8-2	防波堤の破壊後残存率の違いが人的被害に及ぼす影響に関する基礎的研究	星野 智史	9-2	フナフチ環礁ラグーンの吹送流がラグーン流動場および海水交換に与える影響	朝原 大貴	10-2	底質モデルによる窒素・リンの間隙水中濃度および溶出量推定 における多項式カオス展開を用いた高度化	入江 政安	11-2	人間の視覚への影響を及ぼす水面からの光の乱反射を考慮した 観水空間設計上の留意点	後藤 浩			
	13:40	8-3	津波の発生確率を考慮した漁港における設計津波について	加藤 広之	9-3	敦賀湾東岸の横浜地区での離岸堤建設と泊地浸没に伴う海浜変形	小澤 宏樹	10-3	海浜砂の紫外反射率と鉛直面紫外放射量	川西 利昌	11-3	港町の地域資源である「海と船が見える坂道」の特性に関する一考察	吉田 秀樹			
14:00	8-4	宮城県東部地方の漁港における地盤隆起の実態の把握	佐々木 崇之	9-4	福井県美浜町の耳川の河口閉塞の実態と新しい河口処理法	星上 幸良	10-4	アマモ場における溶存酸素供給能とその効果	森田 健二	11-4	江戸・東京の河岸(かし)の今昔 ~河岸文化再生の可能性について~	鈴木 覚				

14:40~ 15:40	特別講演タイトル: 「津波に対する堤防の役割と粘」有川太郎
15:40~ 16:40	パネルディスカッション: 「巨大津波に対する防災・減災体制を論ずる」 コーディネーター: 磯部雅彦 (高知工科大学学長)

★平成28年7月17日(日)

09:00 ～ 10:20	セッション12 沿岸域の防災(その4) -気候変動- 座長: 宇於崎泰寛 ((一財)みなと総合研究財団) 指定討論者: 大野栄治 (名城大学)				セッション13 沿岸域の利用(事業・施工・構想・観光) 座長: 山本和清 (日本大学) 指定討論者: 五明美智男 (千葉工業大学)				セッション14 沿岸域の環境(その4) -環境負荷・監視システム- 座長: 鈴木 覚 ((一財)みなと総合研究財団) 指定討論者: 大塚文和 (日本大学)				
	開始時間	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者
	9:00	12-1	文部科学省・気候変動適応技術社会実装プログラム :モデル自治体における経過報告	篠崎 由依	13-1	千葉県旭市での海岸減災林の取り組み	芳野 守	14-1	東京湾奥中央部における炭素・窒素・環境放射能に関する調査	呉 海鍾			
	9:20	12-2	三大湾における地球温暖化による高潮リスク変化	久松 カ人	13-2	八代海沿岸における地域資源を活かした観光とその活用法に関する検討	増田 龍哉	14-2	荒川を通じて東京湾に流入する放射性物質量の推定について	橋本 宗侍			
	9:40	12-3	気象・波浪結合モデルを使用した2013年台風26号における 波浪の再現と地球温暖化後の波浪の評価	西崎 普策	13-3	市民の大阪湾に対する意識に関する研究 -阪南市を事例として-	黒田 桂奈	14-3	東京湾奥部における無酸素水塊規模の推定に関する検討	佐々木 淳			
10:00	12-4	広領域を対象とした氾濫シミュレーションの精度向上を目的とする 簡易なDSM補間方法の提案	川崎 良純	13-4	促進剤を使用した水中不分離性 コンクリートの特性	長塩 靖祐	14-4	沿岸海域における海底湧水による物質負荷について	山本 民次				

10:30 ～ 12:10	セッション15 沿岸の防災(その5) -減災・BCP- 座長: 居駒智樹 (日本大学) 指定討論者: 小野憲司 (京都大学防災研究所)				セッション16 沿岸域管理(リスク管理) 座長: 桜井慎一 (日本大学) 指定討論者: 來生 新 (放送大学)				セッション17 沿岸域の環境(その5) -環境調査- 座長: 日高 健 (近畿大学) 指定討論者: 川西利昌 (日本大学)				
	開始時間	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者	講演番号	研究発表タイトル	講演者
	10:30	15-1	Assessment of Contribution of Upgraded Coastal Infrastructure for Tsunami Mitigation: Improving Community Resilience in Developing Coastal Regions	Sameera Samarasekara	16-1	管理型海面処分場に埋め立てられる飛灰の保有水へのpH影響	山崎 智弘	17-1	市民参加型のアサリ稚貝調査 -江戸前アサリわくわく調査-	黒岩 寛			
	10:50	15-2	大津波災害に備えた港湾の広域的な防災対応に関する一考察 ~配合飼料代替輸送を事例として~	平澤 充成	16-2	海域での簡易的な送水技術の一考察	森田 雅子	17-3	環境改善機能を有する人工工礁の設置効果検証	中村明日人			
	11:10	15-3	漁村集落における高齢者の円滑な津波避難に関する研究 -三重県会郡南伊勢町榑柄浦地区を対象として-	狩野 悠介	16-3	沿岸域管理のためのUAV 利活用検討	市村 康	17-4	沿岸域における市民環境調査の継続性に関する研究 -多摩川河口域を例にして-	五明 美智男			
11:30	15-4	孤立可能性を考慮した南海トラフ巨大地震想定域における 漁業集落の災害対応に関する研究	坪井 望太郎	16-4	砂浜地形変化における消波ブロックの影響について	加藤 茂							
11:50	15-5	漁業地域における水産物の生産・流通に関する 事業継続計画の運用訓練に関する研究	後藤 卓治	16-5	東京湾奥部における底質放射能汚染の相対リスク評価に 関する基礎的研究	立石 祥三							